

# 定款

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人つくしんぼクラブという。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を札幌市北区に置く。

## 第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、会員の協働による運営の下、就学児童を中心に放課後及び学校休校日に豊かで安全な生活と遊びの場を築くことによって、児童の心身ともに健やかな発達を援助する。また、子育てに関する相談・サポートを地域の家庭や学校などと連携して行い、さらに他団体との交流・連携及び協力事業などを展開することにより、健全で豊かなまちづくりの推進に子育て支援を中心に貢献することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の種類の特定非営利活動を行う。

(1) 子どもの健全育成を図る活動

(2) まちづくりの推進を図る活動

(3) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

(事業)

第5条 この法人は第3条の目的を達成するために、特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

(1) 子どもの健全育成のための学童保育事業

(2) 地域における子育てに関する相談・サポート事業

(3) 子育てに関する普及啓発事業

(4) 子育てに関する地域、他団体との交流、連携及び協力事業

(5) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

2 この法人は次のその他の事業を行う。

(1) 物品の斡旋及び販売

(2) 労役の提供

(3) 会員相互の交流に係る事業

3 前項に掲げる事業は、第1項に掲げる事業に支障がない限り行うものとし収益を生じた場合は、第1項に掲げる事業に充てるものとする。

## 第3章 会員

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の3種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。

(1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体

(2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、この法人の事業を援助するために入会した個人及び団体

(3) その他の会員 理事会が別に規定して定めた会員

(入会)

第7条 会員の入会について、特に条件は定めない。

2 この法人の正会員または賛助会員になろうとするものは、理事長が別に定める入会申込書により、理事長に申し込むものとし、理事長は正会員の申し込みについては、正当な理由がないかぎり入会を認め、入会申込者に対しこれを通知するものとする。

3 理事長は、第2項のものの入会を認めないときは、速やかに理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

(入会金及び会費)

第8条 会員は、総会で別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

(会員の資格の喪失)

第9条 正会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

(1) 退会届の提出をしたとき。

(2) 本人が死亡し、又は正会員である団体が消滅したとき。

( 3 ) 継続して 1 年以上会費を滞納し、理事会により納入の意志がないと判断した時。

( 4 ) 除名されたとき。

( 退会 )

第10条 正会員は、理事長が別に定める退会届を理事長に提出して、任意に退会することができる。

( 除名 )

第11条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会において正会員総数の 3 分の 2 以上の議決によりこれを除名することができる。

( 1 ) この定款等に違反したとき。

( 2 ) この法人の信用を失わせる行為、又はこの法人の目的に反する行為をしたとき。

2 前項の場合において、この法人は、総会開催日の 5 日前までに除名しようとする会員に対してその旨を通知し、かつ、総会において弁明する機会を与えなければならない。

3 この法人は、除名の議決があったときは、除名された会員に除名された理由を明らかにして、その旨を通知するものとする。

( 抛出金品の不返還 )

第12条 この法人は、既納の入会金、会費及びその他の抛出金品は、これを返還しない。

## 第 4 章 役員及び職員

( 種別及び定数 )

第13条 この法人に次の役員を置く。

( 1 ) 理事 3 人以上 1 5 人以内

( 2 ) 監事 1 人以上 2 人以内

2 理事のうち、1 人を理事長、若干名を副理事長とする。

( 役員の選任 )

第14条 理事及び監事は、総会において選任する。

2 理事長及び副理事長は、理事の互選とする。

3 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者及び 3 親等以内の親族が 1 人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び 3 親等以内の親族が役員の総数の 3 分の 1 を超えて含まれることになってはならない。

4 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねることができない。

( 職務 )

第15条 理事長は、この法人を代表し、その業務を総理する。

2 副理事長は、理事長を補佐し、法人の業務の執行を分担し、理事長に事故あるとき又は理事長が欠けたときは、理事長があらかじめ指名した順序によって、その職務を代行する。

3 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び総会又は理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。

4 監事は、次に掲げる職務を行う。

(1) 理事の業務執行の状況を監査すること。

(2) この法人の財産の状況を監査すること。

(3) 前 2 号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は所轄庁に報告すること。

(4) 前号の報告をするために必要がある場合には、総会を招集すること。

(5) 理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、理事に意見を述べ、若しくは理事会の招集を請求すること。

( 任期等 )

第16条 役員の任期は 2 年とする。ただし、再任を妨げない。

2 前項の規定にかかわらず、後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終結するまでその任務を伸長する。

3 補欠のため、又は増員によって就任した役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。

4 役員は、辞任又は任期満了後においても、第13 条第 1 項に規定する最小役員数を欠く場合には、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

( 役員の補充 )

第17条 役員のうち、その定数の 3 分の 1 を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければな

らない。

（役員の解任）

第18条 役員が次の各号の一に該当するときは、総会において正会員総数の3分の2以上の議決により当該役員を解任することができる。

（1）職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

（2）心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。

2 前項の規定により役員を解任しようとする場合は、議決の前に当該役員に弁明の機会を与えなければならない。

（報酬等）

第19条 役員は、その総数の3分の1以下の範囲内で報酬を受けることができる。

2 役員には、その職務を遂行するために要した費用を弁償することができる。

3 前2項に関し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

（職員）

第20条 この法人に、事務局長その他の職員を置くことができる。

2 職員は、理事長が任免する。

## 第5章 総会

（種別）

第21条 この法人の総会は、通常総会及び臨時総会の2種とする。

（構成）

第22条 総会は、正会員をもって構成する。

（権能）

第23条 総会は、次の事項について議決する。

（1）定款の変更

（2）事業計画及び収支予算の承認並びに変更

（3）事業報告、収支決算の承認

（4）役員の選任及び解任、職務、報酬

（5）入会金及び会費の額

（6）借入金の最高限度額

（7）合併及び解散

（8）事務局の組織及び運営

（9）その他この法人の運営に関する重要事項

（開催）

第24条 通常総会は、毎年1回開催する。

2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

（1）理事会が必要と認め招集の請求をしたとき。

（2）正会員総数の3分の1以上から会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。

（3）第15条第4項第4号の規定により、監事から招集があったとき。

（招集）

第25条 総会は、前条第2項第3号の場合を除き、理事長が招集する。

2 理事長は、前条第2項第1号及び第2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に臨時総会を招集しなければならない。

3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

（議長）

第26条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

（定足数）

第27条 総会は、正会員総数の過半数が出席しなければ開会することができない。

（議決）

第28条 総会における議決事項は、第25条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

2 議事が緊急を要するもので、出席した正会員の3分の2以上の合意があった場合は、前項のかぎりではない。

3 総会の議事は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数の

ときは、議長の決するところによる。

（表決権等）

第29条 各正会員の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

3 前項の規定により表決した正会員は、第27条、第28条第3項及び第31条第1項第2号の適用については、総会に出席したものとみなす。

4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その議事の議決に加わることができない。

（賛助会員の発言権）

第30条 賛助会員は、総会において、議長の許可を得て発言することができる。ただし、表決権を有しない。

（総会の議事録）

第31条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

（1）日時及び場所

（2）正会員総数及び出席者数（書面表決者又は表決委任者がある場合にあっては、その数を付記すること。）

（3）審議事項

（4）議事の経過の概要及び議決の結果

（5）議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2以上が署名、又は記名押印しなければならない。

## 第6章 理事会

（構成）

第32条 理事会は、理事をもって構成する。

（権能）

第33条 理事会は、この定款で定めるもののほか、次の事項を議決する。

（1）総会に付議すべき事項

（2）総会の議決した事項の執行に関する事項

（3）その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

（開催）

第34条 理事会は次の各号の一に該当する場合に開催する。

（1）理事長が必要と認めたとき。

（2）理事総数の3分の1以上から会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。

（3）第15条第4項第5号の規定により、監事から招集の請求があったとき。

（招集）

第35条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長は理事総数の3分の1以上が同意し、又は監事が、会議の目的とする事項及び招集の理由を記載した書面を提出して理事会の招集を請求したときは、その請求のあった日から7日以内に、理事会を招集しなければならない。

3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面により、開催日の少なくとも5日前までに通知しなければならない。

（議長）

第36条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

（定足数）

第37条 理事会は、理事総数の過半数の出席がなければ開会することができない。

（議決）

第38条 理事会における議決事項は、第35条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

2 理事会の議事は、理事総数の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（表決権等）

第39条 各理事の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面をも

って表決することができる。

3 前項の規定により表決した理事は、前2条及び次条第1項第2号の適用については、理事会に出席したものとみなす。

4 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることができない。  
(議事録)

第40条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 理事総数、出席者数及び出席者氏名(書面表決者にあつては、その旨を付記すること。)
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、又は記名押印しなければならない。

## 第7章 資産、会計及び事業計画

(資産の構成)

第41条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。

- (1) 設立当初の財産目録に記載された資産
- (2) 入会金及び会費
- (3) 寄付金品
- (4) 財産から生じる収入
- (5) 事業に伴う収入
- (6) その他の収入

(資産の区分)

第42条 この法人の資産は、これを分けて特定非営利活動に係る事業に関する資産及びその他の事業に関する資産の2種とする。

(資産の管理)

第43条 この法人の資産は理事長が管理し、その方法は総会の議決を経て理事長が別に定める。

(会計の原則)

第44条 この法人の会計は、法第27条各号に掲げる原則に従って行うものとする。

(会計の区分)

第45条 この法人の会計は、これを分けて特定非営利活動に係る事業に関する会計及びその他の事業に関する会計の2種とする。

(事業計画及び収支予算)

第46条 この法人の事業計画及びこれに伴う収支予算は、理事長が作成し、総会の議決を経なければならない。

(暫定予算)

第47条 前条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は理事会の議決を経て、予算成立の日まで前事業年度の予算に準じ収入支出することができる。

2 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

(予備費の設定及び使用)

第48条 予算超過又は予算外の支出に充てるため、予算中に予備費を設けることができる。

2 予備費を使用する時は、理事会の議決を経なければならない。

(事業報告及び収支決算)

第49条 この法人の事業報告及び収支決算は、毎事業年度ごとに理事長が事業報告書、収支計算書、貸借対照表及び財産目録等として作成し、監事の監査を経て、その年度終了後3ヶ月以内に総会の承認を得なければならない。

(事業年度)

第50条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(長期借入金)

第51条 この法人が資金の借入をしようとするときは、その事業年度の収入をもって償還する短期借入金を除き、総会の承認を得なければならない。

## 第8章 定款の変更、解散及び合併

(定款の変更)

第52条 この法人が定款を変更しようとするときは、総会に出席した正会員の3分の2以上の議決を得なければならない。

2 定款の変更は、次に掲げる事項を除いて所轄庁の認証を得なければならない。

(1) 主たる事務所の所在地及びその他の事務所の所在地(所轄庁の変更を伴わないものに限る)

(2) 資産に関する事項

(3) 公告の方法

(解散)

第53条 この法人は、次に掲げる事由により解散する。

(1) 総会の議決

(2) 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能

(3) 正会員の欠亡

(4) 合併

(5) 破産

(6) 所轄庁による設立の認証の取り消し

2 前項第1号の事由によりこの法人が解散するときは、正会員総数の3分の2以上の承諾を得なければならない。

3 第1項第2項の事由により解散するときは、所轄庁の認定を得なければならない。

(残余財産の帰属)

第54条 この法人が解散(合併又は破産による解散を除く)したときに残存する財産は、法第11条第3項に規定するもののうちから、総会において選定したものに帰属するものとする。

(合併)

第55条 この法人が合併しようとするときは、総会において正会員総数の3分の2以上の議決を経て、かつ所轄庁の認証を得なければならない。

## 第9章 公告の方法

(公告の方法)

第56条 この法人の公告は、この法人の掲示板に掲示するとともに、この法人のホームページに掲載して行う。

## 第10章 雑則

(細則)

第57条 この定款の施行について必要な細則は、理事会の議決を経て、理事長がこれを定める。

付則

1 この定款は、この法人の成立の日から施行する。

2 この法人の設立当初の役員は、次に掲げる者とする。

|      |        |
|------|--------|
| 理事長  | 伊藤 祥子  |
| 副理事長 | 長尾 公史  |
| 理事   | 高橋 房子  |
| 理事   | 高島 由紀子 |
| 理事   | 長谷川 奈央 |
| 理事   | 田澤 利弘  |
| 理事   | 竹田 謙也  |
| 理事   | 柴田 亜由美 |
| 理事   | 佐藤 公英  |
| 理事   | 打田 尚子  |
| 監事   | 三橋 博美  |

3 この法人の設立当初の役員の任期は、第16条第1項の規定にかかわらず、成立の日から平成21年3月31日までとする。

4 この法人の設立当初の事業計画及び収支予算は、第46条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによるものとする。

5 この法人の設立当初の事業年度は、第50条の規定にかかわらず、成立の日から平成21年3月31日までとする。

- 6 この法人の設立当初の入会金及び会費は、第8条の規定にかかわらず、次に掲げる額とする。
- |           |          |    |        |         |
|-----------|----------|----|--------|---------|
| (1) 正会員   | 入会金      | なし | 会費月額   | 500 円   |
| (2) 賛助会員  | (個人) 入会金 | なし | 会費 1 口 | 3,000 円 |
|           | (法人) 入会金 | なし | 会費 1 口 | 5,000 円 |
| (3) その他会員 | 入会金      | なし | 会費     | なし      |